



第2660地区



WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 大阪市中央区西心斎橋1-7-3(〒542-0086) 北炭屋町ビル

Tel. (06)6244-1008 Fax. (06)6244-1010

<http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例会 毎週月曜日・12時30分

ホテル日航大阪 Tel. (06)6244-1111

会長: 清水清一 幹事: 塩尻明夫 会報広報委員長: 松永 修

四つのテスト/言行はこれに照してから

I. 真実かどうか . みんなに公平か

. 好意と友情を深めるか . みんなの為になるかどうか

第1131回 例会 2013年(平成25年)10月7日

(職業奉仕・米山月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 日比 敬史 副SAA)

- ロ - タリ - ソング 「君が代」「船場ソング」
- 会長の時間 幹事報告 委員会報告 ニコニコ箱報告 出席報告
- 10月お誕生月会員お祝い
- 卓 話 「健康長寿 ～元気に生きるために～」 講師 村岡 修 様
- 理事会 4階「藤の間」13:40～14:40

前回(9月30日)例会記録

プログレス 中村 一 副SAA

- ・ 故郷の空
- ・ さわると秋がさびしがる
- ・ 里の秋

1. 来客紹介 岡本 真太郎 親睦委員

ゲスト: 0名 地区外: 1名 地区内: 2名 合計: 3名

2. 会長の時間 清水 清一 会長



7月1日に今年度がスタートして瞬く間に3ヶ月が経ち、本日9月30日を迎えました。会社で言う第一四半期が過ぎたということでもあります。

そこで本日はこの3ヶ月間主な活動報告をまとめてみました。

まず、皆様の手元にお配りしましたクラブ委員会構成の図であります。これは今年度の委員会組織表を基に分かり易く図に表したものです。

理事会の下に戦略計画立案委員会を立ち上げると共にクラブ研修リーダーを任命致しました。戦略計画立案委員会については以前にもお話をさせてもらった通り8月12日第一回

の会合を開催し、C.I.P への実践に向けての討論をしました。そのワークシートは理事会に提出し検討しているところです。又、クラブ研修リーダーには小山会員にお願いをして了承頂きました。この任務についてはクラブの新入会員も含め、包括的な研修計画を立案すると共にクラブの理事、各委員長、又地区ガバナー補佐と協力し、アドバイザーとして活動推進を見守って頂きます。各委員会はクラブ運営部門とクラブ奉仕部門に分かれ、運営部門は5委員会で副会長以下26名の会員の皆様をお願いをしています。今回 S.A.A 委員会も運営部門に入れております。会員増強活動について推進プロジェクトを立上げその活動の努力により来月女性2名の方が体験例会への参加となりました。又、地区外の入会希望者に対し、地区へ Sakuji 作戦の申請を行っています。広報活動においては、他クラブへアンケートのお願いをし、その回答を元にクラブ内にて、より具体的な活動を検討するはこびになっています。親睦活動は9月12日に家族会の実施を行い会員家族総勢25名の参加があった事は大変素晴らしいことでした。

クラブ奉仕部門につきましては各奉仕委員会と財団米山を含め6委員会で構成しており21名の会員の皆様をお願いしております。その委員会の上にそれぞれのプロジェクトをよりスムーズに協力して活動できるように活動推進協議会を作りました。会の構成はそれぞれの委員長6名で構成し、複数委員会にかかわる活動等この協議会を中心に進めてもらいたいと思っています。

東北復興支援活動については8月30日に現地 N.P.O 法人の代表者と会合をもち、これからの活動方向について色々と話をして参りました。企画書の提示の話もあり、社会奉仕委員会中心で進めて行くつもりです。アジア子供教育支援プロジェクトも9月9日のフォーラムをへて様々な問題点を討議していこうと思っています。

まだまだ活動すべきことは多くありますが、会員の皆様の協力をもって一つずつ実行していきたいと思いますので、これからもよろしくお願い致します。

3. ニコニコ箱報告 平山 明彦 親睦委員

渡辺 会員 職奉卓話よろしく。

カンタトーレ 会員 今日は卓話を担当させて頂きます。頑張りますが、もし内容がお気に召さなかった場合は、どうぞご容赦下さいませ。

堀 会員 松谷さん、隠岐ありがとうございました。素晴らしいところでした。

井澤 会員 斧原さん、良かったですね。お幸せに。

俣野 会員 早退のお詫び。

清水、今泉、藤野、新川、斧原、大磯、岡本(真)、小山、松永、沖、平山、高階、杉浦、大嶋、岡本(茂)、宮原、甚田、北野、伊藤、澤田、

各会員 パナソニック・オープン 川村昌弘(20才)初優勝！

4. 出席報告 中村 一 副 S A A

会員総数 39名 出席率計算会員数 39名 出席員数 30名 出席率 77%

第1127回(9月2日) 修正出席率 95%

5. 職業奉仕卓話

渡辺 忠之 会員



美容業についてお話し致します。

今、全国の美容サロン件数(美容組合加入件数)は約 223645 件あり、組合加入以外は相当数有り約 30 万件を超えているのが現状であります。

そして美容師の数は 453370 人を超えております。

ちなみに大阪府のサロン件数は 14000 件を超えており、理髪サロンは全国で 135000 件、大阪は 7400 件に及んでいます。

理髪サロンは減少傾向にあり、美容サロンは増加傾向にありますが、いかに件数が多いかお判りだと思います。

今、コンビニが多い様に思われますが 5 万店に至っていません。美容サロンで働くスタッフは労働条件に恵まれず、現実には 1 サロンの従業員は 1～3 人が 90%であり、雇用保険も厚生年金もなく働いている方が多いのであります。

後の 10%のサロンが組織化されていますが、それさえも十分とはいえません。労働時間は長く美容業界に夢を抱いて入って来ても辞めて行く人は非常に多く、雇用者も 3 年位で辞めてくれる事が人件費の抑制と考え、次々と使い捨てをしているのが現状です。働く人も帰属意識が希薄で辞める事に抵抗感もありません。ファッションの様に認識されているようです。

かつては技術をマスターするためには師弟関係が強く、体系的には出来ていました。が、技術も簡素化してプロの仕事が少なくなって、また着付けやブライダル、エステテックなどに他業界から参入があり、経営的にも厳しいのが現在の美容業界であります。私達はサービス業として人を育て、お客様に安心してかつういで頂く、一層の技術の向上でより綺麗になって頂く事を実現していく事を願い、人材育成とハイレベルな技術を身につけて頂くために美容学校を立ち上げ世界に通じる若者育成に力を注いでおります。

現在イギリスの美容学校と提携して人材交流を行っており、ロンドンの専門大学校とも提携し、スペインの学校とも提携、日本の若者が希望と夢の実現の為に技術を広く世界に紹介して交流出来る様に懸命に取り組んでいます。

業界の改革が出来ればと思っております。

「イタリアンコーヒーについて」 カンタトーレ ドメニコ 会員



1. イタリアンコーヒーとはどういったものか？

一言で言うとイタリア人が日常的に飲む定番なお茶です。とっても小さなカップで飲むエスプレッソです。非常に濃いです。ここ大阪船場に本場のイタリアンコーヒーを楽しめるイタリアンレストンがあります。もちろん皆さんおなじみの COLOSSEO です。

2. 本日は簡単なイタリアンコーヒーの歴史と種類、また昔ながらのつくり方をご案内させていただきます。

1) イタリアンコーヒーの歴史

イタリアでのカフェー号店の案内

2) イタリアンコーヒーの種類

STANDARD ESPRESSO
DOPPIO
LUNGO OR CAFFE AMERICANO
CAFFE MACCHIATO
MACCHIATO FREDDO
MACCHIATO CALDO
CAPPUCCINO 等

2) イタリアンコーヒーのつくり方、直火式。

直火式とはイタリアで古くから伝わる一般家庭で親しまわれている昔ながらのつくり方です。
直火式ならではの良い点と、おいしいコーヒーを即座に入れることの出来る工夫点等があります。

3. 最後に私独自の観点から見たイタリアンコーヒーの特徴、おすすめ点の再度ご案内とイタリアンレストラン COLOSSEOのご案内。

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

.....
ハ イ ラ イ ト よ ね や ま 162号 2013年9月12日発行
.....

ガバナーエレクト研修セミナーで米山をPR

次年度ガバナーを対象とするガバナーエレクト研修セミナー(GETS)が9月3-4日、都内で開催され、3日の本会議において板橋敏雄理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況説明を行いました。また、同日の「配偶者プログラム」では、米山学友を代表してよねやま親善大使の楊小平さん(中国/2011-12/東広島21RC)が20分間のスピーチを行いました。楊さんは時折ユーモアを交えながら、現在も続けている広島平和記念資料館のピースボランティアガイドや、自身で企画した中国への平和スタディツアーなどの活動を紹介。米山奨学金のおかげで学位を取得できただけでなく、このような活動につながる「奉仕の精神」をロータリアンから学ぶことができた、ロータリーへの深い感謝を述べました。「教育の大切さを日本の社会から教わりました。将来は大学の教員となって、そこから新しい先生を育てたい」と、スピーチを結んだ楊さんに、会場から温かい拍手が贈られ、セッション終了後は、楊さんを囲む談笑の輪ができました。

次回10月21日(月)例会予定

- ・職業奉仕フォーラム 沖 真一郎 委員長 延長~14:00
- ・職場見学 (株)サクラクレパス